

みさと 福祉だより

第37号

平成25年
2月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



必要だと思う物をよく考えて選び、
非常持出袋に入れます。



キッチンペーパーと
輪ゴムでマスクを作
ります。



金沢小学校の体育館には児童や父兄など
約 250 人が集まりました。



危険を表した絵を見て、
それに対応した安全な
ポーズをとります。



教室の様子は ABS テレビ「news every」
でも紹介されました。



金沢小学校で防災教室

児童や父兄250人、親子で防災を学ぶ

12月18日、金沢小学校で
防災教室が開かれました。
これは同月11日に六郷小学
校で開かれた防災教室と同
じ目的で開催され、体育館
には児童や父兄など合わせ
て約250人が集まりました。
講師には、前回に引き続
き兵庫県からNPO法人「さ
くらネット」の河田さんと
兼田さん、岩手県からNP
O法人「いわてGINGA
・NET」の八重樫さん
にお越しいただきました。
子どもたちが防災につい
て興味を持って学べるよう
に、クイズや防災グッズの
作製、非常時の持ち出し品
の選別などを親子で体験し、
父兄からは「非常用の持ち
出し袋はまだ準備していな
いのでこれを機会に考えよ
うと思う」などの声があ
りました。
子どもたちにも災害は怖
いものであることを認識し
てもらい、家族で『防災や絆』
について考えるきっかけに
なった参加者もいたよう
でした。

※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

一斉除排雪事業

168世帯を除雪

この事業は毎年1月～2月にかけて単身老人世帯や高齢者世帯、障害者世帯など、自力での除雪作業が困難な世帯を対象として2回行っています。

昨年までは地区ごとに実施していましたが、今年は全町一斉に行い、延べ168世帯の除雪を行いました。



出発式にはたくさんさんのボランティアが集まり、これから30班に分かれて担当の高齢者宅へ出向きます



千畑地区の出発式では、美郷中1年の川本凌さんが「頑張るぞー!」と元気よく掛け声

1回目は1月24日に92世帯の除雪を行い、美郷中学校や六郷高校、老人クラブや福祉関係者などたくさんの方々から除雪ボランティアとしてご協力をいただきました。この日はテレビ局民放3社とNHKからも取材に訪れ、出発式や除雪の様子、高齢者や除雪活動をする生徒へのインタビューなどがテレビで放送されました。

2回目は2月7日に76世帯の除雪を同様に行い、この日もたくさんさんのボランティアからご協力をいただき、高齢者宅からは感謝の言葉をいただきました。



このように屋根からの雪がつかえている状態の家がたくさんありました

計 697 人ものボランティアから
ご協力をいただきました ※延べ人数

◆美郷中学校（生徒）	183人
◆美郷中学校（先生）	10人
◆六郷高校	97人
◇美郷老連	90人
◇消防団	43人
◇民生児童委員	59人
◇建設業協会	53人
◇板金組合	4人
◇技能組合	14人
◇JA職員	17人
◇施設職員	29人
◇役場職員	28人
◇地元企業	4人
◇一般ボランティア	14人
◇秋田県社協職員	2人
◇美郷社協職員	50人

近年は大雪になることが多く、特に一人で暮らす高齢者や体の不自由な方々など、自分で除雪作業ができない方は積もった雪を見て不安を抱えながら過ごしているのではないのでしょうか。特に玄関や窓が雪でふさがれていると、地震や火災などの緊急時に外に出ることができなかつたり、救急車での搬送が困難になったりする場合があります。

この一斉除排雪事業は、そのようなことが起こらないように除雪の支援をするものですが、あくまで一時的なものであり、『誰もが安心して暮らしていける地域づくり』には普段の地域での見守りと支え合いが何よりも重要になってきます。今後とも、より一層のご協力をよろしくお願い致します。



慣れた手つきで除雪作業をする六郷高校の学生たち

◎歳末募金額 856,325 円

<内訳>

団体募金	280,000 円
職域募金	11,796 円
個人募金	16,310 円
歳末バザー売上	510,600 円
募金箱	22,300 円
その他	15,319 円

◎配分内訳

生活困窮世帯へ配分	800,000 円
配分に係わる経費	3,464 円
秋田県共同募金会へ送金	52,861 円

歳末たすけあい募金

「お礼と報告」

昨年12月の歳末たすけあい運動ではバザーの供出品をはじめ、たくさんの方の善意が寄せられました。厚く御礼申し上げます。なお、募金の実績は左記のとおりです。

これらの善意は町内の生活困窮世帯54世帯へ、あたたかい正月を迎えていただくためにお届けしました。

また、経費を除いた残金は赤い羽根募金と合わせて秋田県共同募金会へ送金し、来年度に美郷町社協へ配分される額に上乗せされます。

美郷町社協では7月の社協会費をはじめ、10月の赤い羽根募金や12月の歳末チャリティーバザーの供出品など、町民のみならず企業、団体、職場、学校などから毎年たくさんのご協力をいただいているおかげで社協の事業は支えられています。

来年度も一層のご協力を賜りますよう、よろしく願います。

コラム

バザーの売上金は歳末募金と合わせて町内の要援護世帯へ送られます。



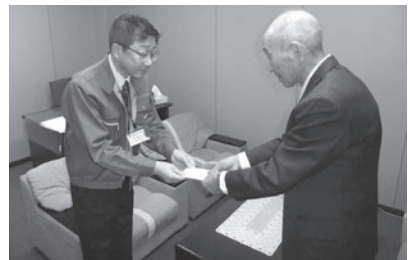
歳末たすけあい運動は、戦後の金持ち寄り運動として始まり、昭和34年から共同募金の一環として行われるようになりました。この運動の期間は毎年12月1日から31日までの1ヶ月間として、支援を必要としている人たちが安心して新年を迎えられるように支援することを目的としています。

美郷町社協で毎年12月に開催しているチャリティーバザーも歳末たすけあい運動の一環として行っているもので、

【募金をいただいた個人・団体・職域】

※このほか、匿名でのご寄付もいただいています。(敬称略)

- ・佐藤 チエ
- ・佐藤 ミヨ
- ・照井 チエ
- ・戸沢 ミエ
- ・山口 リエ
- ・扇龍会
- ・亀谷外科医院
- ・大曲ロータリークラブ
- ・美郷町老人クラブ連合会
- ・美郷町老人クラブ連合会仙南支部



美郷町老人クラブ連合会様からもたくさんのご寄付をいただきました。

チャリティーバザーも歳末たすけあい運動の一環です

昨年12月2日にみさと福祉センターで行われたチャリティーバザーの収益金も歳末募金額に含まれています。

品物を提供してくださった方々、福祉委員、ボランティアなどたくさんの方々からご協力をいただいたおかげで、歳末募金額の約6割を占める収益を上げることができました。

厚くお礼申し上げます。



バザー当日、みさと福祉センターはたくさんの来場者でにぎわいました。

家族介護者交流会を開催します

介護者同士の親睦と心身のリフレッシュを図ることを目的に、次のとおり交流会を開催します。

と き：平成 25 年 3 月 17 日（日）
と ころ：千畑温泉サン・アール
対 象 者：在宅で要介護者（介護度 4・5）
の方を介護している家族介護者
参 加 費：無料（気軽にご参加ください）
申込期日：平成 25 年 3 月 12 日（火）まで
申込方法：美郷町社会福祉協議会
（地域福祉班）
へ電話でお申込みください。
☎ 0187（85）2294

【家族介護者交流会とは？】

休日もなく、常に介護に追われている気がする……そんな毎日の介護疲れを癒し、心身ともにリフレッシュしていただく交流会で、年 3 回開催しています。

介護者でなければ分からない悩みについても、同じ境遇の方と話をすることによって少しでも不安を軽減させることも目的としています。

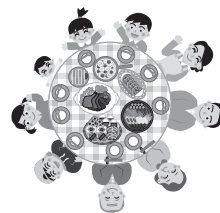
家族や親族の皆さまには、介護者ができるだけ参加できるように配慮してくださいますようお願いいたします。

ふれあい相談所のご案内

相 談 日 毎週水曜日（祝祭日は休み）
相 談 時 間 午前 9 時 30 分～12 時
相 談 場 所
千畑地区：みさと福祉センター
（旧千畑福祉センター）
六郷地区：中央ふれあい館
（旧六郷老人福祉センター「清水苑」）
仙南地区：美郷町公民館（旧仙南公民館）

※相談場所につきましては、相談員が各地区を持ち回りで常駐していますので、詳しくは美郷社協までお問い合わせください。TEL 85-2294

- ☆相談員が親身になって対応します。
- ☆関係機関への橋渡しや助言をします。
- ☆電話相談や匿名での相談もできます。
- ☆相談内容の秘密は厳守されます。
- ☆費用は一切かかりません。
- ☆法律相談の場合は、必要に応じて顧問弁護士を紹介します。



出張理容補助券の交付についてのお知らせ

平成 24 年度の出張理容券の発行は 1 月 31 日（木）をもちまして終了しました。
なお、平成 25 年度分は 4 月 1 日（月）から発行を開始します。

※出張理容協力店の皆様へ（お願い）

今年度の補助券と現金との引き換えは年度末までとなっていますが、事務処理の都合上、できるだけ平成 25 年 3 月 22 日（金）までに引き換えをお願いします。

シルバー人材センターシニアワークプログラム地域事業

ー「家事支援員講習」に美郷町介護事業所職員が講師として参加ー

秋田県シルバー人材センター連合会では、厚生労働省秋田労働局の委託を受け、地域の事業主団体等の協力のもとにシニアワークプログラム地域事業として、55歳以上の方の就職・就業を支援するため、様々な技能講習を実施しています。講習修了者を対象に、雇用就業のための合同面接会や、職場体験講習も行っています。技能講習には、緑地保全管理講習B、パソコン実務講習、ホームヘルパー2級養成研修、保育補助員養成研修、農業補助員講習、フォークリフト運転技能講習、家事支援員講習等があります。その内の「家事支援員講習」では、一般家庭を中心とした清



午前の講義を担当した
渋谷介護福祉士



午後の実技では、佐藤・加藤介護福祉士が車イス介助の基本を指導

掃業務全般、高齢者の栄養と食生活、障子や襖の張替え、救急救命等の基礎的な知識と技能を9日間計45時間の日程で習得しますが、その中の1日の指導を美郷町社会福祉協議会介護事業所職員が担当しています。社会福祉協議会としてこの事業に携わるのは今年で3回目になりま

すが、受講される皆さんの熱意には毎年感服するばかりです。

「在宅訪問マナーの基本、高齢者とのコミュニケーションのとり方」(2時間)の講義の内容として、在宅訪問マナーの基本は相手に不快感を与えないことであり、心の通い合えるコミュニケーションを図るには、言語と非言語的コミュニケーションがあり、それが相手の感じ方で大きく違ってくことなど、一方通行の伝達の曖昧さを受講生が絵を描くことにより体験しました。また、講師自身の失敗談を交えながら利用



利用者に負担を与えないよう、声かけしながらスムーズにシーツを交換します

者との信頼関係ができるまでを学習しました。

午後の「家庭介助の基本と演習」(3時間)の実技では、衣類の着脱やシーツ交換のやり方や移乗介助等介護の基本を指導しましたが、終始和やかな雰囲気の中で和気あいあいとしながらも受講生の皆さんは5時間の講義と実技の基本をしっかり学んでいた講習会でした。

NPO法人「凛々会」が運営する、介護付有料老人ホーム「ひらきの郷」敷地内に
地域密着型グループホーム

ひらきの家 | 1号 | 2号 |

入居者
随時募集

平成 25年 4月上旬OPEN 予定

ひらきの家 スタッフ募集中

お問合わせ ▶ 0187-82-1165 (担当/小林)

募 集 要 項 ▶ ハローワークの求人情報をご確認のうえ、紹介状と履歴書をご郵送願います。

地域密着型介護付
有料老人ホーム



ひらきの郷

特定非営利活動(NPO)法人 凛々会

美郷町境田字下八百刈265 TEL0187-82-1165 FAX0187-82-1991



中央ふれあいで卓を囲み、一喜一憂する六老連の会員たち

六老連と マージャン大会

美郷老連だより ⑪

今回は六老連の事業の一つであるマージャンについて紹介させていただきます。老人クラブとマージャンは不釣り合いと思われるかもしれませんが、決してそうではありません。私たち六老連は、夏季は屋外でのグラウンドゴルフ、冬季は屋内でのマージャンと毎月の楽しみの恒例行事となっております。

十一月から三月までの第三日曜日が開催日で、今まで五回開催されています。集うメンバーはなんと九卓（一卓四人＝三十六人）という盛大なもので、中央ふれあい館の和室はいっぱいになります。

「競技開始！」の合図で一斉に始まりますが、一瞬静寂が続きます。間もなく悲鳴にも似た叫び声や歓喜の絶叫等があちらこちらから聞こえてくるほど盛り上がりします。一時間を区切りとし、四回戦を行い閉会します。一人千円会費で昼食を食べ、全員が何らかの商品をいただき、お互いに次回を期し家路につきます。

先日、テレビで秋田市のある福祉施設の利用者の方々に講師がマージャンの指導をしているのを見たことがあり、高齢の初心者を楽しげにゲームに興じていました。友人と談笑しながら頭を使い、指を動かす、これぞ活性化なのだとしみじみ思いました。

美郷町
老人クラブ連合会
副会長 藤原孝史

■ 認知症 SOS おたすけネットワークシステム協力機関 ■

——— 認知症 SOS おたすけネットワークシステムとは？ ———

認知症の方が徘徊により行方が分からなくなった場合、行方不明者の目撃情報の提供を協力機関や個人協力員へ呼びかけ、早期発見できるようにするものです。詳しくは第35号表紙をご覧ください。新たに以下の企業・団体様もご登録をいただきました。 ※敬称略

地区	協力機関名称	地区	協力機関名称
千畑地区	池田商店	仙南地区	佐藤プロパン店
	高橋薬店		(有) 加藤電気工事
	(株) 日仙電機 美郷営業所		(株) 雁の里せんなん
六郷地区	(資) 岡田書店		小原久次郎商店
	クスリ仁科		
	(有) 高照電設防災工業		

グループホーム
やすらぎの家

設備施設
AED
認知症なんでも相談所

ライフケア 介護付有料老人ホーム
そよかせ
TEL.0187-84-1750
美郷町畑屋字狐塚213-1

(有)若竹 TEL.0187-84-2887

介護 (認知症等) による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

会員募集中 !!

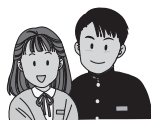
- シルバー人材センターであなたの知識、経験、技能を活かしませんか。
- 美郷町シルバー人材センターでは、約220人もの会員が元気で活動しています。

入会説明会

日時 2月22日(金) 午前10時～
場所 中央行政センター

お問合せは 美郷町シルバー人材センターへ
【電話】 0187-84-0307





六郷高校福祉科通信

今年一年を振り返って

福祉科で学んで

（福祉科三年生）

立春とはいえ厳しい寒さが続きます。校舎内の雪は軒下近くまで高くなり、春が待ち遠しい限りです。

福祉科三年生は「介護福祉士国家試験」の受験が終わりました。これまでの学習はもちろん、冬休みは早朝から夜遅くまで勉強していました。全員が合格を手に入れることを願っています。

六郷高校の卒業式は三月二日です。福祉科八期生、これまでお世話になった方に恩返しできるよう、感謝の気持ちを持ち続け頑張りたいと思います。

除雪ボランティア

一月二十四日（木）一年生全員が、地域の方々と除雪ボランティアを行いました。大雪の心配もありましたが、当日は絶好のお天気。寒い中、わざわざ家の外に出て声をかけてくださった高齢者の方、とても喜んでくださいました。

福祉科の様子



◇来年度、福祉科の十期生となる一年生は後期から専門科目を学び始めています。冬休みの課題として「おむつ実体験」をしました。休み明けに福祉科の先生も参加して発表会を行いました。

恥ずかしさと違和感ですぐに外してしまった人がほとんどでしたが、中には五時間も付けていたり、ぐっすり寝た人もいました。二年生から施設実習もあるのだ、これからの勉強にさらに力を入れたいと思います。

◇国家試験に臨む三年生の激励会を行いました。今年は一年生から三年生まで福祉科全員が参加しました。「やった自分だけのものになる」という先輩の言葉に、今度は自分の番だとやる気が出てきました。校長先生から「守（伝統）・破（成長）・離（独立）」という励ましの言葉をいただきました。クラスが一つとなって取り組んだ三年生は自信に満ちあふれ頼もしく輝いて見えました。



校内実習



大仙みのりフェア参加



施設ボランティア



宣誓式



福祉科研究会



中学生体験入学



クリスマスカード作成



1年生ガイダンス

◇国家試験を終えて思うことは、一人では乗り切ることができなかったことである。クラスのみんながいてくれたおかげである。同じ目標を持つ意味の大切さを今改めて感じている。

◇あつという間の三年間だったが、たくさんの方のおかげでここまで来ることができた。あきらめかけた時もあったが、本当に心から感謝している。

◇国家試験当日は、緊張で手が震え、落ち着かなかった。先生が「これまでやってきたことが自信だ」と声をかけてくれたことで試験に向かうことができた。感謝の気持ちでいっぱいである。

◇「頑張った分だけ自分のものになる」先生がいつも話していた。本当にそのとおりだと思う。後悔しないように、日々の勉強を大切にして欲しい。

◇試験が近づくにしたがって、クラスの気持ち一つになったように思う。お互いを思いやり教え合うその様子に、福祉科で学んでよかったと思った。

◇試験まで勉強勉強勉強の毎日だった。やり遂げたという気持ちで今は達成感に溢れている。先生方、家族、クラスみんな、ありがとう。

行政協力員を兼ねている福祉委員へお願い

この福祉だよりは、各家庭へ配布する際、各地区の福祉委員を通じて配布していただいております。地区によっては行政協力員を兼ねている福祉委員も多いことから、配布の負担が少なくなるように（二度手間にならないように）するため、町のお知らせ版（15日発行）



に合せて偶数月の15日に福祉だよりを発行しています。4月から福祉委員が交代する地域は、引き継ぎの際に以上のことにもご留意いただきますよう、よろしく願います。（3月に交代届の用紙を発送します。）

小型除雪機を貸出しています



自力で除雪を行うことが困難な高齢者・障がい者世帯に対して除雪支援活動（除雪ボランティア）を実施する町内会や団体・近隣住民に無料で小型除雪機を貸し出します。

【貸出条件】

- ・予約制（ただし、台数に限りがあるため、希望の日時に添えない場合があります）
- ・町内会、ボランティア団体、近隣住民で2名以上の活動者がいること
- ・除雪機の燃料は、満タンにして返却
- ・除雪機を運搬する手段がない場合は、軽トラックも一緒に貸し出します
- ・使用者の過失による破損や故障が発生した場合、修理代は使用者の負担

【申し込み方法】

- ・ボランティア保険加入の手続きがあるため、事前に利用予約をしてください。
- ・印鑑を持参し、福祉協議会窓口で貸出申請書により手続きをしてください。

詳しくはお気軽にお問い合わせください
予約状況のお問い合わせ・申し込み先
美郷町社会福祉協議会
電話 85-2294



貸出用の除雪機で一人暮らし高齢者宅の除雪支援活動をするボランティア

善意

（平成24年12月1日）
平成25年1月31日受付分）
※受付順

■香典返し

馬琴御上旭野上塚	町平前屋町際町	後永高高熊東田深	藤井橋橋谷海林丸澤	貴正幹和喜和忠	子守彦雄美廣男男	様様様様様様様様
----------	---------	----------	-----------	---------	----------	----------

■一般寄付

雁の里農産物直売組合
まごころハウス様
六郷高校23組様
コスモスの会様

■震災義援金

六郷カマクラ井戸端トーク
夢をかなえる天筆プロジェクト様

ハガキの作成を無料で承ります

美郷町社会福祉協議会では、香典返し等のご寄付をいただいた場合、忌明け・快気祝いハガキの作成を無料で承ります。文面や枚数についてご希望に応じますので、必要な方はお申し付けください。

■物品寄付

後三年 高橋千枝様（紙箱）
茨島 時野ヒデ様（紙オムツ）
佐野 キツカワ宅配サービス様（乳製品）
上畑屋 武藤喜広様（紙オムツ）
元本堂北部 高橋弘美様（紙オムツ）



六郷カマクラ井戸端トーク夢をかなえる天筆プロジェクト様より震災義援金をいただきました。

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

※歳末募金にご協力をいただいた団体・個人につきましては3面に掲載しています。

編集後記

成人の日、首都圏の都市部に雪が降り、空港では欠航、高速道路はスリップ事故の多発により通行止め、歩行者は転倒する人が相次ぎケガ人続出など、積雪による首都圏ダウンのニュース。雪国に住む人間から見ればわずか10cmのたいしたことがない積雪ですが、首都圏においては想定外の積雪だったのかもしれません。そう考えると、雪国で毎年とらわれている雪対策の「スゴさ」を今さらながらに実感します。

H・D

みさと福祉センター

〒019-1541
秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

美郷町介護事業所

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp